

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. 609 July 2009

大原社会問題研究所雑誌

大原社会問題研究所雑誌

609 2009.7

六〇九号
【特集】労働衛生の歴史と現状・日仏比較(1)

Special Issue: Historical Development and Current Situation of Industrial Hygiene in Japan and France (1)

Industrial Labor and Workers' Body in France (1820-1914)

..... SAITO Yoshifumi
Recognition of Silicosis As an Occupational Disease Jean-Claude Devinck
How Silicosis Came to Be Recognized As an Occupational Disease in Japan
..... Bernard Thomann

Introduction of Historical Materials

Regarding Historical Materials on the Rice Riots

..... YOSHIDA Kenji and KOMIYA Genjiro

Obituary

An Obituary for Professor TAK Hwi-jun TOTSUKA Hideo

Book Reviews

UENO Terumasa, *The Study on the Jinken Sogi(Dispute for the Human Rights) at Omi-Kenshi Factories* ENOKI Kazue
SARUTA Masaki, *The 'Toyota Way' and Labour - Management Relations*
..... IHARA Ryoji
ODA Yasunori, ed., *For Those Who Study the History of Environmental Pollution Matters* OHIRA Yoshio

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

..... Ohara Institute for Social Research

Monthly Research Meeting

【特集】労働衛生の歴史と現状・日仏比較(1)

フランスにおける工業労働と労働者の身体(1820-1914) 齊藤佳史 3
フランスにおける珪肺の職業病としての認知
J.C.ドゥヴァンク/廣田功訳 18
日本における職業性疾患としての珪肺症 B.トマン/関口涼子訳 34

■資料紹介

広島県の米騒動に関する新史料 吉田健二・小宮源次郎 47

■追悼文

卓熙俊先生を偲ぶ 戸塚秀夫 55

■書評と紹介

上野輝将著『近江絹糸人権争議の研究』 榎一江 57
猿田正機著『トヨタウェイと人事管理・労使関係』 伊原亮司 60
小田康徳編『公害・環境問題史を学ぶ人のために』 大平佳男 67

社会・労働関係文献月録

法政大学大原社会問題研究所 72

月例研究会

所報 2009年3月

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr.org>

e-mail : oharains@s-adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
法政大学大原社会問題研究所

〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042 (783) 2305~7

定価1,000円(本体952円)

年間購読 12,000円(税込)

二〇〇九年七月

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7

法政大学一口坂別館内 TEL 03 (5214) 5540

郵便振替口座 00160-6-95814

特集：教育と労働

提言	公教育費支出の増額を	橋本俊詔
論文	教育と労働と社会—教育効果の視点から 教育が賃金にもたらす因果的な効果について—手法のサーヴェイと新たな推定	矢野眞和 安井健悟 佐野晋平
	専修学校卒業者の就業実態—職業教育に期待できる効果の範囲を探る 富山県「14歳の挑戦」にみる職場体験の現状と課題 女性の高学歴化—学部選択・就職・結婚 子どもの教育成果の決定要因	濱中淳子 寺崎里水 石田潤一郎 小原美紀 大竹文雄
書評	伊藤健市／関口定一編著 『ニューディール労働政策と従業員代表制—現代アメリカ労使関係の歴史的前提』 仁田道夫／久本憲夫編『日本的雇用システム』 遠藤昇三著『「戦後労働法学」の理論転換』	長沼秀世 平野光俊 三井正信
論文Today 71-80・71	「労働時間の趨勢と変動—労働ウェッジによる理解の試み」 在中国日本人派遣者の現地マネジメント上の課題	村尾徹士 白木三秀

8

2009. Aug.
第64巻第8号

定価1,100円・年間予約約12,000円
送料84円

●特集／慢性疲労・回復へのアプローチ

- ◆5年間の慢性疲労研究をふりかえって 佐々木 司
- ◆慢性的な睡眠不足と心理的ストレスがもたらすリスク 久保智英
- ◆われわれが新たに発見した生体内物質と慢性疲労の関係 南 正康
- ◆医療従事者の慢性疲労につながる作業要因とその対策 水野有希ほか
- ◆看護師の安全に対する認識・姿勢と慢性疲労感 奥村隆志
- ◆慢性疲労に陥らない労働者の特性を探る試み 松元 俊

◆巻頭言〈俯瞰(ふかん)〉

- 現代の疲労…………… 小木和孝
- ◆わが国におけるグリーン・ツーリズムの状況…………… 井上和衛
- ◆グリーン・ツーリズムの感動体験への誘い…………… 齋藤章一